

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	ユビキタスコンピューティングシステム (安本 慶一 (教授))		
学籍番号	2011225	提出日	令和 4年 1月 18日
学生氏名	林 涼弥		
論文題目	観光客の感情・満足度推定のためのユーザフレンドリなデータ収集システムの開発		
要旨			
<p>情報技術を活用し、観光客に質の高い観光支援を行うスマートツーリズムに注目が集まっている。これらの観光支援システムをより有用なものとするには、観光客各々が抱く感情や満足度といった心理状態、すなわち観光客からのフィードバックを個別に考慮することが求められる。先行研究においては、観光客の心理状態が観光中の頭部・身体運動や表情・声色といった無意識的な仕草に現れると仮定し、それらを複数のデジタルデバイスを用いて収集することで、観光客の心理状態を推定する手法が提案されてきた。しかし、観光客にとっては、高価なデバイスを用意する費用や、観光中にそれらを常時装着する負担が伴う等の課題が存在する。本研究では、観光客心理状態推定に有用な特徴量を調査し、感情・満足度推定に重要な特徴量を低コストかつ観光客の負担にならないように収集するシステムの検討を行い、1台のスマートフォンと1台の小型環境センサを携帯するだけで、感情・満足度推定のためのデータが収集できるモバイルアプリケーションを開発した。開発システムを用いて、被験者12名を対象に奈良市内を観光する実験を行い、心理状態推定のために必要となるデータが、従来システムと比較して低コストに収集できることを確認した。</p>			